

こく びやく に そ ず

黒白二鼠図

「煩惱（欲望）の風」に逆らい、身を修め、自己を律する、何事にも動じない安心が、釈尊の開かれた『仏教』の教えです。



一人の旅人が広野を歩いていきますと、突然恐ろしい狂象が現れて迫ってきました。旅人は驚いて一目散に逃げました。幸い古井戸があり、その中に一筋のふじ蔓（つる）が垂れ下がっていました。天の助けと彼はふじ蔓につたわって井戸の中へ隠れました。狂象は牙をむいて井戸の中をのぞき込みますが、中まで入ってこれません。一安心して下の方を見ますと、恐ろしいことに、その井戸の底には大蛇が大きな口をあけて、旅人の落ちて来るのを待ち受けていました。上へも登れず、下へも降りられず。絶体絶命、命の綱はふじ蔓一本です。

ところが、そのふじ蔓の根元のところでガリガリという音がしています。よく見ると、横穴から一匹の白鼠が顔を出して、ふじ蔓をかじっています。白鼠が穴に引っ込むと、入れ代わりに黒鼠が顔を出してかじっています。「もう駄目だ。助からない」と天を仰いで嘆息していると、ポタリポタリと甘い蜜が五滴も口の中に入ってきました。ふじ蔓の根元に蜜蜂の巣があって、そこから甘い蜂蜜が垂れてきたのです。旅人はその蜜の甘さに、しばし恐怖を忘れてしまいました。

人間なんてこんなにも脆い。さまざまな欲望ほど、身を滅ぼすものはない。心して身と生活を律しなさい。という、譬え話です。

この黒白二鼠図をぜひ寺宝として、代々受け継がれていく事になれば幸いです。

税込価格：336,000 円

掛軸寸法：幅 63.5 cm × 高さ 179.5 cm

軸装仕様：西陣織

画：國井 道成

※直筆のため、お届けは約1～3ヶ月かかります。図柄・色彩は見本と異なる場合があります。現物見本もご用意しておりますので、ご希望の方はお気軽にお申し付け下さい。説明書付属

お問合せ・お申込は

ハガキまたは FAX でお申し込みください。

お支払い方法：一括払は代金引換、または分割払は自動引落し。【送料無料】

電話
FAX

0749-43-3279

近江ジャーナル

〒521-1147 滋賀県彦根市薩摩町 1318